



生駒市立鹿ノ台中学校

第2号



校長室だより

令和6年5月2日

新年度が始まって、新しいクラスに慣れましたか？クラスではきっと自己紹介もしましたね。多くの人が鹿小の頃からお互いに知り合っているとはいえ、友達の知らなかった一面をいろいろと知ることができて、「えーっ」と驚くことがあったり、「自分と似てるな!」と思ったりすることもあったと思います。今回は、「価値観」について考えてみましょう。

500円を何に使う？

みなさんは、「価値観」という言葉を知っていますか？「価値観」とは、みなさん一人一人の中にある「ものさし」だと考えてください。自分が何かを判断する、あるいは決めるときの基準となるものです。

ところで、みなさんは、お小遣いを500円もらって、好きなように使っていいと言われてたらどうしますか？

ここに3つの選択肢を用意しました。自分の考えに近いものを選んでみてください。

- ①なるべく早く好きなお菓子やジュースを買いたいので、家の近くのお店に行って使う。
- ②500円でなるべく多くのものを買いたいので、家から離れた安く売っているお店に行って買う。
- ③今欲しいものは500円では買えないので、お金を使わずに貯金しておく。



みなさんは何番を選びますか。「貯金する」を選んだ人は、「すぐ使う」を選ぶ人を「もったいないお金の使い方をするなあ」と思うかもしれません。また、「すぐに近くのお店に行く」を選んだ人は、「家から離れた店まで行く」を選んだ人を「面倒くさいことをする人だなあ」と思うかもしれません。この違いは、その人が何かを判断し、行動するとき、何を大切にしているかを表しています。みなさんは「お金が一番大切」ですか？それとも「時間が一番大切」ですか？

自分と違う考えや行動をする人に対しては「価値観が違う」として遠ざけたり不安になったりしますが、反対に、自分と同じように考えて行動する人に対しては「価値観が同じ」として親近感や安心感を持ったりすることがあります。

人は誰でも何かを判断し行動するとき、自分の「価値観」を大切にしています。みなさんのそばにいる家族や友達、先生たちにも自分の「価値観」があります。その人たちと友好的な関係を築くためには、その人たちが何を大切だと思っているかを知ることが必要です。相手の考えを何もかも受け入れたり、合わせたりしなければならぬ、ということではありません。「相手の価値観」を知ることで、相手大切にしていることやものを尊重することはできますよね。

みなさんが成長し、社会の一員として生活していく中で、多くの人達との出会いがあると思います。「価値観」は、その人が育った環境や出会った人たちの影響を受けて、変わっていくものです。今回考えた「500円の使い道」も、これからみなさんが会う様々な人たちとのかかわりの中で変わる可能性があるのです。自分と違う「価値観」を恐れたり、不安に思ったりして遠ざけるのではなく、ときには「相手の価値観」に興味を持ち、少し視点を変えて考えてみることで、自分自身の新たな一面を知ることができるかもしれません。

保護者の皆さまへ

平素は、本校教育にご支援・ご理解を賜り、誠にありがとうございます。先日は、学級懇談会にお越しいただきありがとうございました。「すぐーる」で配布しました年間行事予定にてすでにご案内しておりますように、5月31日(金)の午後、全学年の授業参観・部活動懇談会を予定しております。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

※「学校生活の様子」を本校ホームページ>学校生活の様子>Xより随時アップしています。

